

まずは、スタートが切れました

蒸し暑い日々が続いて梅雨が近づいていることを感じさせます。皆様には、お忙しくお過ごしのことと存じます。いつもお世話になり、ありがとうございます。

6月1日(月)からようやく学校を再開することができました。途中、終業式や始業式等で数日は登校していましたが、3月3日からほぼ3ヶ月の臨時休校を余儀なくされました。その間には、学校運営協議会の皆様にも気にかけていただいておりますが、学校としては先日お知らせしたような、電話や家庭訪問、学習課題の配布・回収、学習動画の配信等で、学校とのつながりを維持することと、学習への意識付けやサポートに取り組んでまいりました。再開に向けて、5月の最終週に、2回の準備登校を行いました。元気な様子がかげえ、比較的スムーズに再開の日を迎えることができました。休校期間の各ご家庭や地域の皆様の支えが大きかったと感謝しております。

中学校では、初日から6校時までの授業を実施しており、3ヶ月のブランクもあり、折からの蒸し暑さで疲れが出ないかと心配しておりましたが、やはり中学生の体力をもって頑張っていることが学校での様子を見て感じています。入学はしたものの同じく家庭で過ごして、中学生になったことを実感する場面があまりなかった1年生も、数日間で制服姿が板についてきました。教科担任制の中学校の授業スタイルにも慣れてきたように思います。

中学生にとって、生活の大きな位置を占める部活動については、今週は実施せず、来週から徐々に始めていきます。長い期間を家庭で過ごしていたため、どうしても運動量が不足しがちになっており、さらに、いきなり暑い環境下での活動ですので、そういった点に十分配慮して進める予定です。1年生については、来週から部活動見学及び体験を実施して入部する部活を決め、再来週から本格的に活動します。



授業の場面を始め、通学、部活動等、どの活動においても感染対策を講じて教育活動を進めておりますが、全てのリスクを回避することは難しく、不安を払拭することは難しいことを実感しています。他地域での事例もあり、薄氷を踏むような中でのスタートですが、なんとか子どもたちが学校生活を送る日常を進めていきたいと考えています。今後ともご支援のほど、よろしくお願い致します。



3年生は、28人を14人ずつに分けて授業をしています



大盛りに頼もしさを感じました

しばらくの間、一方向で給食を食べます



2年生は、教室で給食を食べています

本日のメニューです